

ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう  
**腰部脊柱管狭窄症**

腰部脊柱管狭窄症とは…？

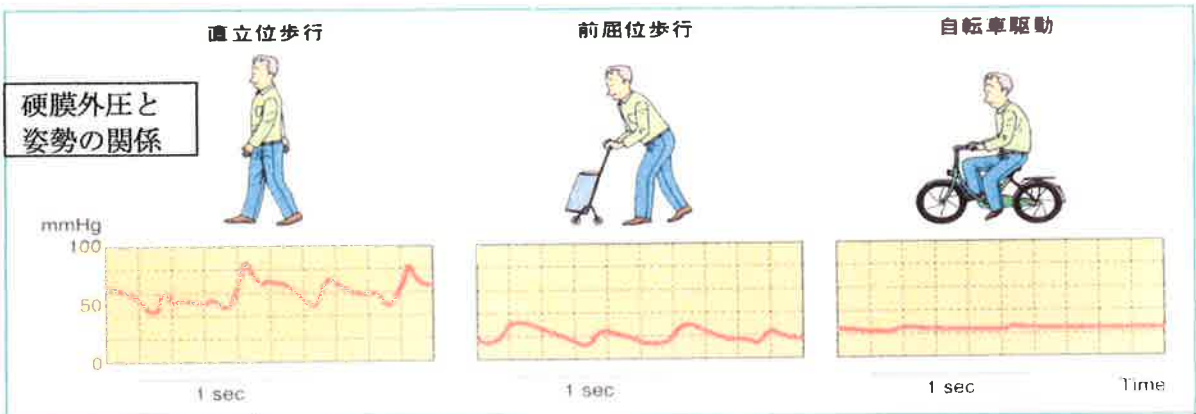
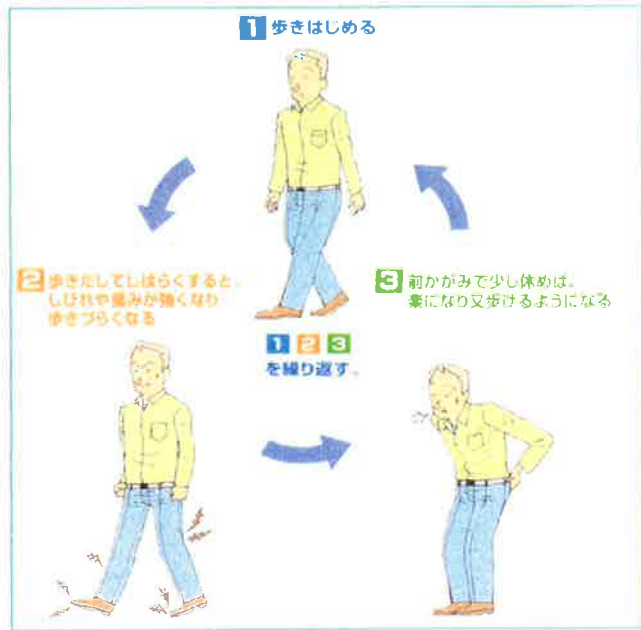
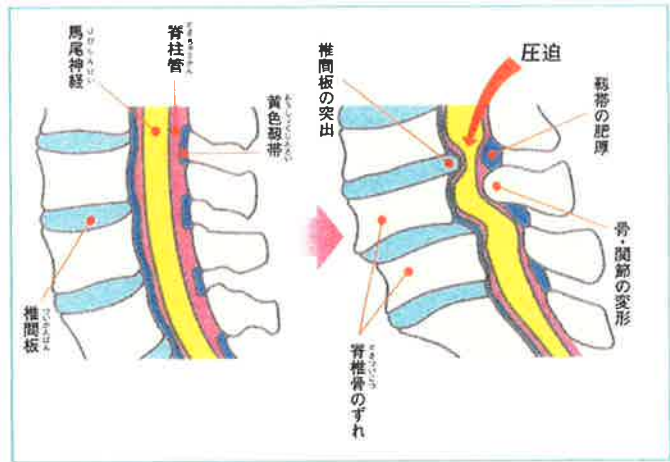
背骨にある脊柱管を通る馬尾神経が、骨の変形や周囲の靭帯の肥厚によって圧迫されることにより生じる病気です。

症状は…？

歩いたり長い時間立っているとだんだん足がしびれたり痛くなってきて、ついにはしゃがみこんでしまいます。一休みするとしびれや痛みが消え再び歩き始めることができます。それは立ち歩くことによって脊柱管が狭くなり、前かがみでしゃがむことによって脊柱管が広がるためです。そこで手押し車を使用したり、自転車に乗れば、自然に腰は前に曲がり症状は出にくくなります。

治療は…？

リハビリでマッサージや電気治療など痛みをやわらげる治療を行ったり、固まっている筋肉をストレッチ体操で伸ばします。また神経の血流をよくするお薬を用います。リハビリや投薬治療で、しびれはよくなりますが、どうしても楽にならない場合は、MRIなどで詳しく検査を行い、脊柱管を拡げる手術を考慮します。基本的には、腰の骨の変形による病気ですので完全には治りにくいのですが、ほとんどの場合が保存的な治療で症状は緩和しますのでがんばって治療していきましょう。



不明な点がございましたらお気軽にスタッフにご相談ください  
 古東整形外科 リハビリ科